製品安全データーシート [混合物用(塗料用)]

整理番号 P13-0027

4 - 1

					-			
製造者情報	会 社 名	大谷塗料株式会社						
	住 所	〒537-0021 大阪府大阪市東成区東中本3丁目1-18						
	担当部門	技術部技術第一課	担当者	岩本 収字	 }			
	電話番号	06-6976-0254				0 1		
	緊急連絡先	担当部門に同じ	作成 改定		以13年 7月			
製品の特定	製品名: VATON(パトン)クリヤー							
	製 品 説 明 : 種 類 :上塗り塗料 用 途 :木工用							
物質の特定	成	:分及び含有量 (危険有害	生物質を対象)					
132011		成 分 名	Cas	含有量	PRTR 法 指定物質			
	脂肪族系炭化	水素	64742-48-9	60 ~ 70				
	天然油脂変性	樹脂	該当なし	30 ~ 40				
	本品には、ホルムアルデヒドは含まれていません。							
の分類	た							

応 急 処 置	目に入った 場合	・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。 まぶたの裏まで完全に洗うこと。 ・医師の診断を受けること。
	皮膚に付着 した場合	・付着物を布にて素早く拭き取る。 ・大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して、十分に洗い落とす。 溶剤,シンナーは使用しないこと。 ・外観に変化が見られたり痛みがある場合には、医師の診断を受ける。
	吸入した 場合	・蒸気,ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。 呼吸が不規則か、止まっている場合には人工呼吸を行う。嘔吐物は飲み込ませない様にする。直ちに医師の手当を受けること。 ・蒸気,ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にして医師の診断を受ける。
	飲み込んだ場合	・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける。 ・嘔吐物は飲み込ませないこと。
火災時の 措 置	使用可能	水[×], 炭酸ガス[], 泡[], 粉末[]
) H	消化剤	乾燥砂[], その他[]
	・可燃性の物	養具(耐熱着衣など)を使用する。 勿を周囲から速やかに取り除くこと。 こ用いてはならない。
漏出時の措 置	・流付のは、原出着のしがのできる。	こは、適切な保護具(手袋,保護マスク,エウロン,コークル等)を着用する。 密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。 発棄物などは、関係法規に基づいて処理する。 く源,高温体及び可燃物を速やかに取り除く。 場合に備えて、適切な消火器を準備する。 としない様に、プラスチック製等の用具を用いて回収する。 こ,その他の不燃性の物に吸収させて回収する。 非出され、環境への影響を起こさない様に注意する。
取扱,保管 上の注意	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□場所で取り扱う。 この都度密栓する。 く気,スパーク,高温物の使用を禁止する。 長のため装置等は接地し、電気機器類は防爆型(安全増型)のものを く花防止型の物を用いる。 ,塗料カス,スフレータスト等は、廃棄するまで水に漬けておく。 奨又は着衣に触れたり目に入らぬ様、適切な保護具を着用する。 は、手・顔等をよく洗い、休憩所などに手袋等の汚染保護具類を持ち

暴露防止 設備対策 措 ・取扱い設備は、防爆型を使用する。 ・排気装置等を付けて、蒸気が滞留しない様にする。 ・液体の輸送、くみ取り、撹拌等の装置はアースを取る。 ・取扱いの近くには、高温,発火源となるものを置かない。 ・屋内塗装作業の場合には、局所排気、保護具等、作業者が直接蒸気等の暴露を 免れる様にする。 ・密閉場所で作業をする場合には、密閉場所が特に底部まで十分に換気できる装 置を取り付けること。 呼吸系の 保 護 具 ・有機ガス用防毒マスクを着用する。 保護 ・密閉された場所では送気マスクを着用する。 目の保護 ・保護メガネを着用する。 ・有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を使用す 皮膚の 保護 る。 その他の ・静電塗装の場合は、通電靴を着用する。 保護具 製品の物理 状 態 | 液体 [] , 気体 [] /化学的 固体: 固形状[],], ペースト状[粉末状 [質] 臭気 : 油脂臭 沸 点 : 73~202 蒸気圧 : 267pa(20) 密度(比重) : 0.83~0.84 PH値(水性のものに対して) : 該当なし その他 : 知見なし 危険性情報 │製品特数│引火点 : -12.0 発火点: 200 以上 爆発限界 : (下限) 1.1 %, (上限) 8 . 4 % 反 応 性 | 条件(温度,光等) 安定 安定性 接触により危険性のある物質 : 知見なし 燃焼などによる有害性ガス発生 : CO、NOx等 その他の反応性情報 : 知見なし その他の危険性情報 知見なし

有害性情報	組成物質有害性 及び 暴露濃度基準							
	物質名管理	』 ■濃度 ACGIH(TLV)	IARC その他の有害性					
	脂肪族系炭化水素記載	載なし。 但し、5 00 p	pm 以下が望ましい。					
	組成物質に関するその他の有害性情	: <u>{</u>	·					
	知見なし							
	製品に関する有害性情報							
	・製品としての安全性試験は行って	· いない。						
環境影響	・濾洩時,廃棄などの際には注意を	 守ること。						
情 報								
廃棄上の	・廃塗料,容器等の廃棄物は、許可		処理業者と依託契約をし					
注意	て処理を依託する。 ・容器,機器等を洗浄した排水は、							
	・排水処理,焼却等により発生した 関する法律及び関係する法規に従							
輸送上の	共 通: 取扱い及び保管上の注	- E意の項の一般的注意	に従う。					
注 意	陸上輸送 : 消防法,労働安全衛生		締法に該当する場合は、					
	法令の輸送について定 海上輸送 : 船舶安全法に定めると							
	航空輸送 : 航空法に定めるところ	に従う。						
適用法令	消 防 法 : 危険物第4類 第1石							
	労働安全衛生法 : 危険物(引火性 	:い初), 有機則(第 2	俚勻饿冶削丿					
その他								
注意	危険,有害性の評価は必ずしも十分		取り扱いには十分注意					
	して下さい。 							